

水を無駄にしてゴメンなさい！

JSC 貿易部ニュース インド編

秋も深まり、落ち葉の散り敷く季節となりました。皆さま、如何お過ごしでしょうか。

さて、落ち葉といえば、紅葉の木々を思い出しますが、先月のインド出張時、森林をイメージ（??）した不思議なレストランに連れて行ってもらいました。中に入ると、薄暗く、そして深い緑色の独特な雰囲気のレストラン。



実際はもっと薄暗い雰囲気です。



斧？（笑）アイスですね。

森林の神秘さを売りにしているのか、ある意味、不気味さを売りにしているのか、日本でやったら逆に話題になって流行るかもしれませんね(^_^;) 探偵ナイトスクープに来て欲しいと思うような、ちょっとチープで不思議パラダイス的なレストランでした。

さて、そんなレストランを訪れたときの話・・・
料理を注文する前に手を洗おうと洗面所に行き、水をジャブジャブ出していると……

後ろに並んでいた、学者のような知的な雰囲気を醸し出した初老のインド紳士が大きな声でひと言、

「Don't waste water!」

（水を無駄にするな！）



突然、大きな声で叱られた上に、キツッと睨まれて蛇口まで閉じられてしまいました・・・

他人からあのようなキツイお叱りを頂戴したのは、小学校時代、友達とホースで水の掛け合いをしていた時以来です。突然の出来事に驚きました。

でも、帰国後今年の夏ごろに読んだある雑誌の記事を思い出しました。

約13億の人口を抱えるインド、そこでは現在6億人が水不足に直面し、清潔な水が確保できないため毎年20万人が死亡しているということです。

(水を無駄にしてゴメンなさい m(_)_m)

上水道は1日に数時間程度しか供給されない地域も多く、多くの家庭ではタンクを設けて水をため、必要な時に利用しているようで、場所によっては水道管の老朽化が原因で汚染されていることも珍しくないようです。



私達が行くチェンナイやバンガロール、その他地域でも時々見る工事風景ですが、水道管が複雑に入り混じっています。

水道管と下水管が併走している場所が多く、どちらの管も破損していることが原因で、下水が水道水に混入していることさえあるようです。

こうした汚染水道水により、コレラや腸チフスなどが流行することも決して珍しくなく、ある調査によると、インドの水の汚染度合いは、世界122カ国中、120番目との結果も・・・

また、ある資料によると、下水整備が進んでいないことから、廃水の2/3が下水処理場ではなく、池や地下水などに直接流入し、インドの水の約70%が汚染されているとか、いないとか。

また、5億5千万人以上が屋外で排泄（はいせつ）しており、トイレの整備が進まない実態も水質汚染を進めているとの指摘もあるようです。

インド南部の仕入先の方々に聞くと、「北部や西部はひどいけど、南部はそこまで汚染もひどくないし、水不足もないよ。水質も大丈夫だよ」と言いますが・・・



そうは言っても、お腹を壊しては仕事にならないので、ここ最近私は、ホテルで歯磨やうがいをする時もミネラルウォーターを使っています。でも、免疫力がついたのか、綺麗な水のおかげなのか、最近は帰国後に体調を崩すことは減った気がします。(^^)

皆さまも、インドを訪れる際には、水の使い過ぎに気をつけてくださいませ！

あと、初老のインド紳士からのお叱りにも・・・

新石種「G J 2」始動！

さて、石のお話です。

クンナムの丁場が停止する中、中国でもクンナム類似の石がいくつか出回っておりますが、今回ご紹介する「G J 2」もクンナムに似ております。

この度、初めて使用！！

墓誌約 30 組を生産し検品致しましたが、色も濃く、石目もクンナム系で揃っております。



このクンナム系「G J 2」

インド黒の製品としては、中国よりも大変お求めやすい価格となっております。

貿易部といたしましては、今後インド工場の主力商品に育てていきたいと考えていますので、どうぞ宜しくお願い致します。

サンプルご希望のお客様がいらっしゃいましたら、当社の営業員にお申し付けください。

それでは、今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

朝晩はめっきり冷え込むようになりました。どうか、お風邪などお召しになりませんように、くれぐれもご自愛くださいませ。

2018/11/01